

令和 7 年度給食だより

すこやか 4月号



矢巾町学校給食共同調理場

ご入学・ご進級おめでとうございます。いよいよ新年度のスタートです。子どもたちはこれから始まる学校生活に、胸を躍らせていることでしょう。

矢巾町学校給食共同調理場から発行する「給食だより すこやか」では、ご家庭にお伝えしたい「食」に関する情報を毎月発信していきます。

やはばちやうがっこうきゅうしょくきやうどうちやうりじやう こんにちは！矢巾町学校給食共同調理場です！

< 共同調理場で働く職員 >

所 長 高 橋 雅 明

次 長 川 村 清 一

主 事 川 村 雄

栄養教諭 西 舘 佐知子

栄養教諭 阿 部 明 子(令和7年4月から)

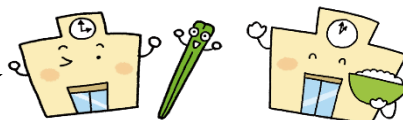
調理員・配送員・洗浄員 (株)東洋食品職員36 名

子どもたちの発育に必要な栄養バランスのとれた食事を、安全においしく提供できるよう、調理場職員一同、力を合わせてがんばります！

どうぞよろしくお願いします。



☆ 給食を通して学んでほしいこと ☆



学校給食は、学校での教育活動の1つに位置づけられています。

日本の学校教育の指針である「学習指導要領」では、食育について家庭や地域社会と連携を図りながら、学校全体で取り組んでいくことが示されています。学校で行う食育は以下の6つの観点から進められます。

① 食の重要性を知ろう！

生きる上で欠かせない、食の大切さを知る。

② 心身の健康を育もう！

栄養バランスが整った食事を学び、よりよい食習慣にする努力をする。

③ 食品を選択する力を身につけよう！

食べ物に関心をもち、品質や生産地、栄養面など総合的な視点から判断し、適切に選択する。

④ 感謝の心でいこう！

食事に関わる多くの人や自然の恵みに感謝して、食事をする。

⑤ 社会性を養おう！

協力して準備をしたり、マナーを考えたりすることが楽しい食事に繋がることを理解し、実践する。

⑥ 食文化を継承しよう！

地域の歴史や風土と食事に深いかわりがあることを知り、大切にしようとする心を育てる。



☆ やはばちょう きゅうしよく 矢巾町の給食について ☆



- ・主食はごはんの白が週に4回、パンの白が週に1回です。
- ・栄養バランスをよくするために、いろいろな食材や料理を取り入れています。
- ・郷土食や行事食、旬の食材を取り入れ、季節感のある献立となるよう心がけています。
- ・地域の生産者のみなさんにご協力いただき、矢巾町産の食材を積極的に取り入れています。
- ・国語や社会など、各教科の予習・復習・深める学習につながる献立もあります！ 献立表の中から右のようなマークを探してみましょう！



お家の方へ 給食の白衣についてのお願い



給食の白衣は、矢巾町から貸し出されているものなので、大切にお使いください。
洗濯で持ち帰った白衣で、ほつれやゴムののび等ありましたら、できる範囲で直してくださるととても助かります。

また、最近、兄弟での白衣の入れ違いが多く見られています。特にぼうしが多いです。
アイロンがけ後、袋に入れる時に、袋に書いてある
クラス名・番号と、白衣、ぼうしのクラス名・番号が
合っているかを確認していただきたいです。

よろしくお願いいたします。



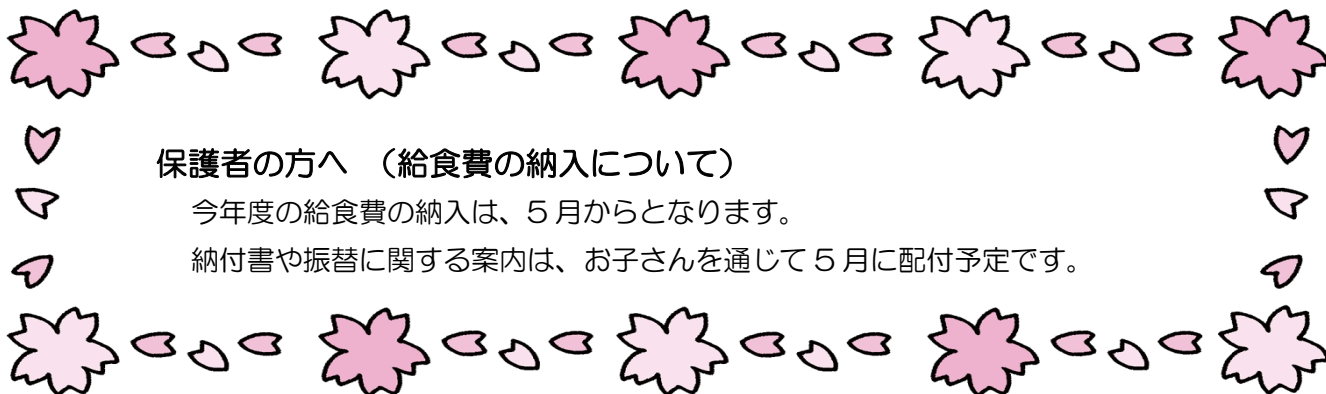
☆ まいにち きゅうしよく しょうかい 毎日の給食を紹介しています ☆

矢巾町学校給食共同調理場では、保護者の方々や地域の方々に、矢巾町の給食を見たり、知ったりしてもらうため、Instagramを運用しています。お手持ちのスマートフォンやタブレットから、右の二次元コードを読み取ると、誰でも気軽に見ることができます。

アカウントをフォローしたり、投稿に「いいね」をしたりして、家庭での話題や食事づくりにお役立てください！



アカウント名：
yahaba_kyusyoku



保護者の方へ（給食費の納入について）

今年度の給食費の納入は、5月からとなります。

納付書や振替に関する案内は、お子さんを通じて5月に配付予定です。